

2012 土壌・地下水 環境展

きれいな大地を未来へ

併催企画

除染対策総合ゾーン

<http://www.nikkan.co.jp/eve/dojyo>

出展募集中!

会期

2012年

10月17日(水)⇒19日(金)

午前 10:00～ 午後 5:00 (最終日は午後4時30分終了)

会場 東京ビッグサイト 東ホール

主催 (社)土壌環境センター 日刊工業新聞社

後援 環境省/経済産業省/国土交通省/農林水産省/東京都/日本貿易振興機構(ジェトロ) [申請予定]

協賛 (財)日本環境協会/(社)日本土壌肥料学会/(社)不動産協会/(社)資源・素材学会/(社)日本建築学会/日本科学機器団体連合会/(社)土木学会/(社)環境科学会/(社)日本農芸化学会/(社)日本薬学会/(社)日本水道協会/(社)日本化学会/(社)廃棄物資源循環学会/日本地下水学会/日本応用地質学会/(社)日本環境技術協会/(社)日本水環境学会/(社)日本不動産鑑定協会/日本環境化学会/(社)化学工学会/(社)地盤工学会/日本地質学会 [申請予定]

同時開催

・2012洗浄総合展
・VACUUM2012-真空展

開催にあたって

Exhibition for Geo-Environmental Restoration 2012

土壌汚染対策法が施行されて以来、我が国の土壌・地下水汚染対策は着実に推進されてきました。また、2010年4月には改正法が施行され、これまで以上に土壌汚染のリスクに応じた適切な管理と調査が求められています。

一方、2011年3月に発生した東日本大震災による福島原発の事故は、地元住民の方々の避難や周辺地域における経済の停滞を引き起こし、復興に向けて官民一体となった除染処理が必要となっています。

そのような中、「2012 土壌・地下水環境展」では、メインテーマには“きれいな大地を未来へ”を掲げ、優れた関連技術やサービスを社会に向けて発信し、土壌・地下水浄化の専門展として特色を打ち出して開催いたします。特に今回は各種土壌・地下水浄化技術に加え、「除染対策総合ゾーン」を新設し、汚染土壌や廃棄物の除染処理に関わる各種技術を展示いたします。また、会期中は土壌・地下水浄化や除染に関わるシンポジウムやセミナーを開催するほか、関連団体の協力による特別展示を企画しております。

関係各位のご出展を心よりお待ちしております。

(社)土壌環境センター/日刊工業新聞社

出展対象

Exhibition for Geo-Environmental Restoration 2012

- 土壌・地下水汚染調査・コンサルティング
- 浄化・処理システム
- 浄化技術・装置
- 浄化剤
- 測定・分析・検出機器
- 土壌調査関連機器
- 安全保護用品
- リスクマネジメント・評価
- 各種支援ソフト

その他

出展料金

Exhibition for Geo-Environmental Restoration 2012

1小間(間口2.97m ×奥行2.97m ×高さ2.7m)約9㎡につき次の通りとします。(消費税込)

主催団体会員	1～4小間	304,500円
	5～7小間	262,500円
	8小間～	236,250円
一般		336,000円

出展申込締切 2012年6月29日(金)

併催企画

Exhibition for Geo-Environmental Restoration 2012

新設 除染対策総合ゾーン

東日本大震災からの復旧と復興にあたり、被災地に広がった放射性物質への対策が課題となっています。特に、放射性物質に汚染された土壌や廃棄物に関しては、官民一体となった除染と処理が求められています。本ゾーンでは、汚染土壌・廃棄物等の除染、処理・処分技術を一堂に集めて展示し、広く社会へ発信いたします。

出展対象

- 放射性物質に汚染された土壌や廃棄物等の除染、処理処分技術
- リスク評価、低減計画
- 計測機器
- 各種モデリング
- 動態解明システム
- 環境改善製品・システム
- 各種復興支援技術・製品

展開イメージ

同時開催展としての相乗効果を生かし、共通ゾーンとして展開します。

